

質問順位	8	質問者	東元勝己議員		
件名		項目	要旨	メモ	
1. 教育行政		1. 岩橋英遠の資料の取り扱いについて	<p>1. 10月16日、美術自然史館で日本画家岩橋英遠の相模原市の自宅に残されていた氏の代表作や下絵スケッチ、自宅アトリエで使用していた机、岩絵の具など貴重な品々338点が、これらを購入または譲り受けたNPO法人岩橋ふるさと北辰振興会から本市へ寄贈されました。</p> <p>当日、前田市長は「美術自然史館のスペースを使って岩橋英遠氏のアトリエを再現できたら素晴らしい」と話されています。それが実現すれば入館者が伸び悩んでいる美術自然史館にとって朗報です。現時点でどの程度の規模でのアトリエの再現、資料の公開を想定されているのか考えを伺います。</p>		
		2. 岩橋英遠ゆかりの家の保存・修復について	<p>1. 江部乙町東10丁目に岩橋英遠のゆかりの家があります。この建物の2階にある西側の窓から眺めた風景が氏の代表作「道産子追憶之巻」の元になったと言われています。</p> <p>しかしながら昭和初期に建てられたため、建物の傷みも相当進んでいます。毎年7月前後に美術自然史館と江部乙丘陵地のファンクラブとの共催で「道産子追憶之巻フットパス」が開催され、このゆかりの家もコースに入っています。しかし案内板もなく傷みもひどいため、楽しみにしていた岩橋英遠ファンからも落胆の声を聞きます。</p> <p>岩橋英遠ゆかりの家の保存・修復・活用について考えを伺います。</p>		